

菊川市社会福祉協議会（静岡県）

菊川市セーフティネット支援ネットワーク会議との連携による支援



1. 基本情報

①自治体・団体名	菊川市社会福祉協議会
②住所等	〒439-0019 静岡県菊川市半済 1865
③圏域の人口、高齢化率	人口：47,739 人（令和 4 年 4 月現在） 高齢化率：約 27.6%
④生活困窮者自立支援法に基づく事業の実施状況	自立相談支援事業（受託） 家計改善支援事業（受託）
⑤主な事業・活動（④以外）	例） <ul style="list-style-type: none">・市民福祉教育の推進事業・福祉活動の推進事業・広報・啓発事業・総合相談及び生活支援事業・福祉サービス事業・補助金及び助成金交付事業・ボランティア活動の推進事業・介護保険サービス、障がい福祉サービス、児童館運営 等

2. 取り組みの経緯・背景

- ・制度の狭間の問題や重層的な課題を抱える世帯について多機関で協議検討し、課題解決することを目的に「菊川市セーフティネット支援ネットワーク会（以下、ネットワーク会議）を平成 23 年度に設置。市社協が全体のコーディネートを行うなかでさまざまな地域生活課題について情報共有を行い、具体的な支援方策を検討している。

3. 取り組み概要・実施体制

- ・ネットワーク会議には、市内の社会福祉法人や NPO 法人の社会福祉施設等で相談業務を担っている相談員等が参画している。
- ・生活困窮者自立支援制度が始まった平成 27 年度からは、支援調整会議とネットワーク会議の 2 枚看板で実施するとともに、生活困窮者自立支援法第 9 条 1 項に規定の支援会議としても位置付けている。
- ・ネットワーク会議では見守りが必要な人や、ひきこもりの課題を抱えている人、その他何らかの支援が必要と思われる人などの状況等を会議のなかで共有している。それらの事例から地域生活課題を把握し、解決に向けて社会資源開発を始めとした協議検討を行っている。

テーマ別研修（孤独・孤立の理解とアウトリーチ相談支援）
「孤立する親子（8050世帯）への支援」

- ・ネットワーク会議では、ひきこもり支援や、居住支援、金銭管理を含めた安心見守りサービス、発達障害児・者の居場所づくりなどさまざまな課題解決に取り組んでいる。

4. 成果や課題、今後の展開

- ・ アルコール依存症とその家族の支援を行った際は、ネットワーク会議で検討を重ね、役割分担をしながら丁寧な伴走支援を続け、最初の関わりから約3年かけて自立支援を行った。
- ・ 今後もさまざまな地域生活課題の対応のため、ネットワーク会議を活用し、具体的な支援方策を検討していきたい。
- ・ 地域全体として伴走支援を行うため、市社協として持続性のあるコーディネートを行っていきたい。